

令和 8 年度次世代型森林管理実証事業（GNSS 活用研修）業務委託仕様書

（総則）

第 1 この仕様書は、「令和 8 年度次世代型森林管理実証事業（GNSS 活用研修）」業務委託に適用する。

2 本業務は「令和 8 年度次世代型森林管理実証事業（GNSS 活用研修）実施要領」に基づくほか、「森林整備事業における補助金のデジタル申請・検査ガイドライン」（令和 7 年 3 月 31 日 6 林整整第 893 号林野庁森林整備部整備課長通知）（以下「ガイドライン」という。）に準拠するものとする。

（目的）

第 2 本業務は、ICT・IoT 技術を活用した森林整備事業の普及促進を目的として、GNSS 機器、GIS ソフト等を活用したデジタル技術に関する研修を実施し、県内林業経営体における人材の育成及び補助事業申請等への技術導入を図るもの。

（業務委託概要）

第 3 受注者は、GNSS の操作技術者の養成のため、GNSS に関する基礎知識の講義及びその他関係法令に関する講義、GNSS 操作訓練、デジタルデータのクラウドを活用したデータ共有に関する講義等を包括する研修の企画・機材及び研修環境の確保・運営・講義・研修報告を行う。

2 研修の名称は「令和 8 年度群馬県 GNSS 活用研修」（以下「研修」という。）する。

3 研修の実施に必要な会場、GNSS 受信機等の機材、データ共有のためのクラウド環境については受託者が確保する。

4 研修報告は、報告書を作成するものとし、各研修の内容、GNSS 機器を使用した補助金申請における課題等を整理して取りまとめること。

※製本 1 部及び電子データ（CD-R、SD カード等）1 部を提出すること

（受講者の定員）

第 4 募集定員は、次のとおりとする。

区 分	定 員	備 考
GNSS 活用	6 団体 12 名	受講者が所属する団体（以下「受講団体」という。）から 1～2 名が受講する

（受講者の要件）

第 5 受講者は、次の要件を全て満たす者とする。

（1）受講団体が林業経営体であり、これに雇用されている者とする。

- (2) 受講団体において、インターネットの通信環境（光回線等の安定高速回線）が整っていること。
- (3) 測量成果を図化（ベクターデータ化）するため、Windows10/11、メモリ 16GB、記憶容量 SSD256GB 以上のパソコンを準備できること。
- (4) 測量成果を活用し造林補助事業等（作業道を含む）の補助金申請（ガイドライン準拠）を行うこと。

（使用機材等）

第6 GNSS 機器は次のとおりとする。

- (1) GPS、GLONASS、準天頂衛星システム（みちびき）等の複数の電波を受信できる GNSS 受信機であること。
- (2) 精度を確保するための測位補強の機能を有し、受信機の精度がサブメータ級（誤差 1 m 前後）又はそれ以上の精度であること。
- (3) 観測した座標が現地にて確認できる機能を有する機器であること。
- (4) GNSS アンテナを測量用ポールに取り付ける等により、マルチパス対策が行えること。

（研修カリキュラム）

第7 研修カリキュラム及び時間は次のとおりとする。

カリキュラム		時間
集合研修		18 時間（3 日間）
内 訳	GNSS 基礎知識・基本操作、データ共有方法等	内訳 6 時間（1 日間）
	造林補助事業等申請の図面作成、検査方法等	内訳 6 時間（1 日間）
	中間報告会	内訳 3 時間（0.5 日間）
	成果報告会	内訳 3 時間（0.5 日間）
実地研修		契約日～令和 9 年 2 月末
フォローアップ研修（現地研修）		6 時間（1 日間）／ 各受講団体

※フォローアップ研修は 1 受講団体当たりの時間

（研修企画運営内容）

第8 受注者が企画・運営する研修は次の内容を含むこと。

- (1) 集合研修は、次の講義及び操作研修とする。
 - ア GNSS に関する基礎知識及び操縦研修
 - ※ 2 種類以上の GNSS 受信機を使用するよう努めること。
 - イ GIS 等を活用したベクターデータの集計（延長、面積、座標取得）

- ウ 造林補助事業等申請書の作成方法
- エ 造林補助事業等検査の方法
- オ クラウドを活用したデータ共有の方法

(2) 実地研修は、研修の受講者が皆伐再造林地等の任意フィールドにて次の内容に取り組むものとする。

- ア GNSS 操作（測位条件の確認作業を含む）
- イ 測位結果の精度検証
- ウ 造林補助事業等の申請
- エ クラウドを活用したデータ共有の方法
- オ 各受講者が実地研修に必要となる GNSS 機材は、受注者が貸し出しすること。

(3) フォローアップ研修は、実地研修を円滑に行うために、実地研修フィールドにおいて、受講者が講師の直接指導を受けながら実施するものとする。

- ア 実施日程は、受講者と受注者で調整し、実地研修期間内に任意の 1 日間（6 時間）の現地でのサポートとする。
- イ 必要に応じてフォローアップ研修は省略することができる。

(4) 成果発表は、次のとおりとする。

- ア 中間と最終で計 2 回実施する。
- イ 中間発表は、課題を早期に発見し、助言することを目的に行い、WEB 等での参加を可能とする。
- ウ 最終発表は、受講者が実地研修及び補助事業申請の図面作成や検査の省略方法についての課題等を取りまとめ発表する。
- エ 受注者は、課題や取りまとめ成果等について助言や講評を行うこと。

(監督員)

第 9 発注者は、監督員を定めたときは、第 1 号様式により受注者に通知する。

(現場代理人)

第 10 受注者は、業務の実施に当たり、現場代理人を定め、第 2 号様式により発注者に通知する。

2 現場代理人は、実地研修の間は研修現場に常駐する必要はないが、実地研修の運営に当たっては、飛行箇所を把握し、受講者との連絡手段の確保等、必要な措置を講じること。

(研修受講者の通知等)

第 11 研修受講者の募集は、発注者が行う。

2 研修の受講者は、発注者が決定し、受講決定者名簿（第 3 号様式）により受注者に通知する。

3 受注者は、受講者に対して研修の実施に関する連絡調整を図ること。なお、個人情報に

については十分配慮した上で適正に取り扱うこと。

(実施計画書の提出)

第12 受注者は、発注者と打ち合わせの上、研修の実施日時、会場、講師、機材及びその他の条件等について記載した実施計画書(第4号様式)を作成し発注者に提出すること。

2 研修実施計画について変更が生じた場合は、速やかに発注者に協議すること。ただし、あらかじめ監督員と現場代理人において、書面による連絡調整が行われている場合は、この限りではない。

(業務打合せ書)

第13 監督員がその権限を行使するときは、「業務打合せ書」(第5号様式)により行うこと。ただし、緊急を要する場合は監督員が、現場代理人に対し口頭による指示等を行うことができる。口頭による指示が行われた場合には、後日監督員と現場代理人の両者が指示内容等を「業務打合せ書」により確認すること。

(安全管理の確保等)

第14 受注者は、研修期間中の事故や労働災害が発生しないよう細心の注意を払うこと。

2 受注者は、研修期間中の受講者の健康管理に努めること。

(業務完了報告書)

第15 受注者は、業務が完了したときは、第6号様式により業務完了報告書を提出すること。

(委託料請求書)

第16 受注者は、検査合格の通知を受けたときは、第9号様式により委託料を請求すること。

(前金払請求書)

第17 受注者は、前金払いについては発注者と協議し、必要と認められたときは第10号様式により請求すること。

監督員 指定・変更 通知書

年 月 日

様

群馬県知事

次のとおり、監督員を 指定・変更 したので、業務委託契約約款第 3 条第 1 項の規定により通知します。

記

- 1 業務名
令和 8 年度次世代型森林管理実証事業 (GNSS 活用研修) 業務委託
- 2 監督員の職及び氏名

監督員	職	氏名
-----	---	----
- 3 権限の分担
第 3 条第 2 項の規定により自ら行使する権限

現場代理人等 指定・変更 通知書

年 月 日

群馬県知事

あて

所在地

商号又は名称

代表者 職 氏名

次のとおり、現場代理人等を 指定・変更 したので、業務委託契約約款第 4 条第 1 項の規定により通知します。

記

1 業務名

令和 8 年度次世代型森林管理実証事業（GNSS 活用研修）業務委託

2 現場代理人等の職及び氏名

現場代理人

職

氏名

3 権限の分担

第 4 条第 2 項の規定により自ら行使する権限

第 3 号様式

令和 8 年度群馬県GNSS活用研修 受講者名簿

1 GNSS活用

区分	所属	氏 名	年齢	電話番号	メールアドレス	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

第4号様式

令和 年 月 日

令和8年度次世代型森林管理実証事業（GNSS活用研修）実施計画書

群馬県知事

あて

所在地

商号又は名称

代表者 職 氏名

次のとおり、研修等に関する実施計画書を作成したので提出します。

令和 8 年度群馬県 GNSS 活用研修 実施計画書

1 機材調達計画

- (1) 調達予定日
- (2) 調達機種
- (3) 調達台数（管理番号等）
- (4) クラウドを活用したデータ共有方法

2 研修計画

- (1) 集合研修（18 時間）

GNSS 基本操作、造林補助事業等申請の図面作成、検査方法、中間・成果報告会について、18 時間を割り振ること。

日 程		科 目	研修場所	講 師	受講者数
月日	時間				
／	: ~ :				
／	: ~ :				

※適宜行を追加すること

- (2) 実地研修期間（契約日～令和 9 年 2 月末）

年 月 日 から 年 月 日まで

(3) フォローアップ研修予定表

受講団体		担当講師：
受講者氏名		
受講者氏名		
研修時期	令和 年 月頃	
日程	フォローアップ内容	場所
／		
／		

※受講団体別に作成すること

第 5 号様式

業 務 打 合 せ 書									
業務名 令和 8 年度次世代型森林管理実証事業 (GNSS 活用研修) 業務委託					受注者				
事 項									
項 目				発議年月日		監督員		現場代理人	
指 示	承 諾	協 議	提 出	年 月 日					
項 目	承 諾			年 月 日		監督員		現場代理人	
	上記について 不承諾								
	回 答			年 月 日					
	受 理								
(理由)									

注 打合せのつど 2 部作成し、各々保管する。

第 6 号様式

令和 年 月 日

完 了 報 告 書

群馬県知事

あて

所在地

商号又は名称

代表者 職 氏名

令和 年 月 日付けで受託した令和 8 年度次世代型森林管理実証事業 (GNSS 活用研修) 業務委託が完了しましたので、次の書類を添えて報告します。

- 1 . 令和 8 年度次世代型森林管理実証事業 (GNSS 活用研修) 業務委託結果報告書
(第 7 号様式)
- 2 . 研修等出席状況表 (第 8 号様式)

第 7 号様式

令和 年 月 日

令和 8 年度 次世代型森林管理実証事業（GNSS 活用研修）
業務委託結果報告書

受託者：〇〇〇〇

1 機材調達計画

- (1) 調達予定日
- (2) 調達機種
- (3) 調達台数（管理番号等）
- (4) クラウドを活用したデータ共有方法

2 研修受講者名簿

3 研修等実績

(1) 集合研修（18 時間）

日 程		科 目	研修場所	講 師	受講者数
月日	時間				
／	: ~ :				
／	: ~ :				

※適宜行を追加すること

(2) 実地研修期間

年 月 日 から 年 月 日まで

(3) フォローアップ研修実績

受講団体		担当講師：
受講者氏名		
受講者氏名		
日程	フォローアップ内容	場所
／		
／		

※受講団体別に作成すること

(4) 報告会

ア 中間報告会：課題と助言した内容等を記載

イ 成果報告会：成果発表内容（各団体の発表概要とコメント等を記載）

5 その他

※研修状況の写真、講義資料、フォローアップで作成した資料等を添付すること
報告書は、紙1部、電子データ 1部作成

第 8 号様式

令和 8 年度群馬県 GNSS 活用研修 出席状況表

1 「GNSS 活用」

(1) 集合研修※報告会以外 (2 日間)

番号	受講団体名	氏 名	研修実施日				出席率 (%)
			/	/	/	/	

※欄は必要に応じて加減すること。※出席状況 (○) を記載すること

(2) フォローアップ研修 (1 日間)

番号	受講団体名	氏 名	研修実施日			出席率 (%)
			/	/		

※欄は必要に応じて加減すること。※出席状況 (○) を記載すること

(3) 中間報告会 (0.5 日間)

番号	受講団体名	氏 名	研修実施日			出席率 (%)
			/			

※欄は必要に応じて加減すること。※出席状況 (○) を記載すること

(4) 成果報告会 (0.5 日間)

番号	受講団体名	氏 名	研修実施日			出席率 (%)
			/			

※欄は必要に応じて加減すること。※出席状況 (○) を記載すること

委託料請求書

群馬県知事

あて

所在地

商号又は名称

代表者 職 氏名

印

登録番号 T

下記のとおり請求いたします。

記

1 業 務 名 令和 8 年度次世代型森林管理実証事業 (GNSS 活用研修)
業務委託

2 委 託 金 額 金 円

3 前 金 払 金 円

4 今 回 請 求 金 額 金 円

5 業務完了年月日 令和 年 月 日

6 委託契約年月日 令和 年 月 日

7 振 り 込 み 先

金融機関名	
本支店名	
預金の種別	
口座番号	
預貯金名義 (フリガナ)	

前金払請求書

群馬県知事

あて

所在地

商号又は名称

代表者 職 氏名

印

登録番号 T

前金払として下記のとおり請求します。

記

- 1 業 務 名 令和 8 年度次世代型森林管理実証事業 (GNSS 活用研修)
業務委託
- 2 委 託 金 額 金 円
- 3 前金払請求額 金 円
- 4 委託契約年月日 令和 年 月 日
- 5 振り込み先

金融機関名	
本支店名	
預金の種別	
口座番号	
預貯金名義 (フリガナ)	